

墨田川高等学校 令和5年度 教科 地理歴史 科目 選択必修地理B 年間授業計画

教科：地理歴史 科目：地理B 単位数：5単位

対象学年組：第3学年全組

使用教科書：（新詳地理B（帝国書院）、新詳高等地図初訂版（帝国書院））

使用教材：（COMPLETE2021（帝国書院））

	指導内容	科目地理Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	鉱工業	世界各地の工業地域の形成について、立地の要因等に注目し学習する。	地図（GISを含む）や統計資料、景観写真等を用いて、学習内容を多面的・多角的な視点で分析する力を養う。	10
5月	交通・通信・貿易・余暇活動	交通・通信の発達や、各国間もしくは経済圏を形成して行われる世界貿易の構造について、全地球的な視点から考察し、地理的認識を深める。 近年注目されている余暇活動(労働・観光)についても、取り扱う。	地図（空中写真、各種の主題図を含む）や統計資料、景観写真等を用いて、学習内容を多面的・多角的な視点で分析する力を養う。	20
6月	人口 村落と都市	世界の人口や人口問題について、発展途上国と先進国それぞれの特徴をつかみ考察する。 村落・都市の形態や機能、その役割や内部構造の変容、都市問題等について学習する。	主題図、統計資料を活用し、学習内容を多面的・多角的な視点で分析する力を養う。	20
7月	言語・民族・宗教	世界の言語・民族・宗教について、その多様性を学ぶとともに、異なる民族間・宗教間で生じている諸問題について学習する。	主題図、統計資料を活用し、学習内容を多面的・多角的な視点で分析する力を養う。	10
8月	国家群	世界の結びつきについて、国際連盟・国際連合論から国家体制、国際機構などについての戦前から現代までの動きを概観する。	基本は資料集を用いるが、適宜、インターネット上のホームページ・動画の検索を主体的に行わせることも含めて、多面的多角的に国際関係を捉えさせる。	5
9月	世界地誌	アジアやアフリカ、ヨーロッパ、アメリカ、オセアニアといった世界の諸地域について自然や文化、産業などに現れる特徴を地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を深める。	各大学で出題方式が大きく違うため、受講生の志望する大学の入試に特化した精選を行う。	20
9月	日本地誌	日本の諸地域について自然や文化、産業などに現れる特徴を地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を深める。 気候、地形、植生、土壌、緯度経度、時差、図法などを含めた地球概論を入試レベルで講義する。	各大学で出題方式が大きく違うため、受講生の志望する大学の自然環境について、何故それがそこに見られるのかを自然科学的な視点から理解するとともに、人間生活とのかかわりに着目しながら系統的に学習する。	10
	自然地理			15
10月	自然地理	特に自然地理と結びつく農林水産業・資源エネルギー論について学習する。	大学入試共通テストが殊に自然地理に特化した出題である実態に鑑み、第一学年での既習範囲ではあるが、直前対策を行う。	20
11月	総合演習	これまで学習してきた内容についての演習を行うとともに、総合的な視点から現代世界の諸課題について解決するための方策の提案など、自分の意見をもつところまで必要な大学を受験する受講生がいた場合は、その基礎となる部分の学習のまとめを行う。	大学入試直前対策を実施する。特に論述対策が必要な受講生がいた場合には、添削指導等も実施する。	20
12月 1月 3月	総合演習	これまで学習してきた内容についての演習を行うとともに、総合的な視点から現代世界の諸課題について解決するための方策の提案など、自分の意見をもつところまで必要な大学を受験する受講生がいた場合は、その基礎となる部分の学習のまとめを行う。	大学入試直前対策を実施する。特に論述対策が必要な受講生がいた場合には、添削指導等も実施する。	10